



特定非営利活動法人

みつばちの小さな喫茶店

(北海道札幌市)

<https://npomitubachismallcafe-supportc.jimdofree.com>

生活に悩みを持つ高齢者に対して、地域にたまり場をつくり、各種相談に応じた支援または有益なサービスや情報を提供することによって、高齢者の生涯安心サポートとして地域福祉に貢献すること等を目的として2016年に設立された。介護保険適用外の送迎・付き添い活動や、デジタルネットワークを構築した多世代間のコミュニティ活性化に取り組んでいる。

助成テーマ

- ① 札幌市西区内の地域包括ケアシステム第二協議体チーム活動を支援するデジタルネットワークの構築
- ② 町内会向け「スマホのLINE操作講座」実施

【事業内容】

- ① 関係者がZOOMやLINEWORKSを活用して、打ち合わせや進捗共有を行う仕組みを構築した。モデル事業として、社会福祉協議会、第2層コーディネーター、当団体で高齢者むけ「買い物定期便」を計画中。
- ② 町内会や関係団体、地元携帯ショップ等と連携して企画、広報を実施した。開催日の悪天候(雪)、新型コロナウイルス(オミクロン株)の流行と重なり、残念ながら実施には至らなかった。



【事業の実績】

- 事業の実施に関わったスタッフ・ボランティアの人数：70人
- zoomを活用した打合せ回数：10回
- zoom登録をした新会員数：50人
- LINE講座チラシ作成数：13,000枚



【事業の成果】

支援関係者と連携して、地域課題である「高齢者の買い物」支援の取り組みにむけたチームを発足できたことは大きな前進であった。札幌市との連携に向けた布石が打てたことにも手ごたえを感じている。実施には至らなかったが、LINE講座の企画については企業との連携も生まれ、今後の展開を期待している。

【今後の展望・課題】

想像以上に町内会幹部の高齢化が進み「新たな取組に対して保守的」な面もあるため、既存町内会幹部を巻き込んだデジタルネットワーク構築はかなりの困難さがあるが、キーパーソンを探し出し、地域に根ざしたデジタルネットワークを構築していきたいと考えている。ZOOMを活用した集会や講習なども模索していきたい。